

事業評価シート

事務事業名	国体開催記念事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	スポーツイベント「東北総体」と 「秋田わか杉国体」の開催	班 名	スポーツ振興班
		事業コード	4434

事業の目的	秋田わか杉国体の伝承とふれあいの場が広がる交流の場の提供			
事業の内容	リリオスに秋田わか杉国体展示コーナー設置、国体開催記念イベントとして11/30 バドミントン日本リーグ2008美郷大会、10/12全県高校新人自転車競技大会に伴 わせチャレンジサイクルを開催			
事業の対象	町民			
事業費	年度・区分	平成19年度決算	平成20年度決算	平成21年度予算
	金額	千円	1,454 千円	千円

事業の効果等	国体開催記録写真と国体関連品をメモリアル展示・公開して、往時のスポーツでの感動と 共同のこころを呼び起こし、町民とのまちづくりに繋げる。また、国体種目の自転車、バドミ ントンの普及を図る。			
--------	--	--	--	--

事業 の 評 価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	常設された国体展示コーナーはリリオス入場者の目に触れ、後世にその記憶が引き継 がれる効果は大きい。また、国体開催種目の大会開催はバドミントンに約1000人、自転 車に約350人の来場があり、当時の感動が甦り、町民へ新たな感動を与え、競技のPR もできた。 記念イベント等については状況をみながら、開催を検討し、わか杉国体展示コーナー については継続する。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	B	評価委員意見	次年度(平成21年度)はイベントの予定が無く、 展示コーナーの継続だけなので「事業の方向 性」は選択しないものとする。
------	----------	--------	---